

いま、越谷市は大きな転換点に立っています。少子高齢化、頻発・激甚化する自然災害、公共施設やインフラの老朽化、そして深刻化する財政負担といった難題に正面から向き合っていかなければなりません。

これからの越谷市に必要なのは、単なる投資や新規事業の拡大ではなく、医療・介護・教育・防災・交通・インフラなど、誰もが安心して暮らせるしゅみを維持・強化すること。そして、限られた財源を堅実に管理し、将来世代に過度な負担を残さないことではないでしょうか。現在、越谷市が抱える3つの課題について考えてみました。

越谷市は職員が多い!?給料が日本一高いってホント!?

「越谷市の職員の給料は日本一高い」というニュースが話題になりましたが、これは国家公務員との給与水準を比較する「ラスパイレス指数」が全国1位だったという意味で、実際の給与額が1位というわけではありません。越谷市の平均給与月額是全国に62ある中核市中42位(2023年4月時点)であり、飛びぬけて高額というわけではありません。

また、職員数が増えているのも、福祉ニーズの高まりに応じて主に保育士やケースワーカーを増員しているためであり、不必要な増員ではありません。主に高齢者や障害者、生活に困っている方々の支援に不可

欠な人材です。

さらに、市では約1000人の会計年度任用職員(非正規職員)が働いており、相談員などの重要な業務を担っていますが、雇用は不安定で女性が多いため男女の待遇格差とも無関係ではありません。

限られた財源の中で、ある程度デジタル化や業務委託を行っていくことも必要ですが、市役所は市内最大の事業所です。市民を支える人材に適正な待遇を保障し、「官製ワーキングプア」を生まないという視点を持つことも大切ではないでしょうか。



市長と政策協定を締結

以下の協定内容に基づき、今後も福田市政と連携し、政策の実現に取り組んでいきます。

1. こどもの権利条例の制定
2. 包括的性教育やネットリテラシー教育の推進
3. インクルーシブ教育の推進と、誰もが暮らしやすいまちづくり
4. 介護者が孤立しない地域づくり
5. 水遊都市と連携した環境政策の実施
6. 農業従事者への支援と、環境に配慮した農業の推進
7. すべての人の尊厳を守る人権条例の制定



市長と一緒に
取り組んでいきます

お手数ですが
切手をお貼り
ください

343-0023

越谷市東越谷1-5-17-1F

越谷市民ネットワーク行

差し支えなければ連絡先をご記入ください

住所

氏名

電話番号